

やまぐちっ子学力向上だより

第 107 号 R2.6.5
山口県教育庁義務教育課

学力向上の取組について

新型コロナウイルス感染症拡大防止により、例年とは異なる新年度のスタートとなり、指導計画や指導方法の工夫・改善も含めた教育課程の見直しが必要となります。このような例年とは異なる対応が求められる時だからこそ、基本に立ち返り、「**学校の組織力の充実**」「**教員の授業力の向上**」「**学校・家庭・地域の連携力の強化**」の3つの視点から教育活動の充実を図ることが大切です。

山口県教育委員会では、この3つの視点から新学習指導要領の趣旨を踏まえた教育活動の更なる充実を図り、これからの時代に求められる資質・能力の育成に向けた体制づくりと授業改善を推進します。

①学校の組織力の充実

○「カリキュラム・マネジメントの手引き 2019」を参考に教育課程の見直しを！



県教育委員会では、昨年度から「社会に開かれた教育課程」推進リーダー（教頭職）を岩国市立東小学校、山口市立平川中学校及び宇部市立上宇部中学校の3校に配置しています。中学校区内の学校において、カリキュラム・マネジメントに関する指導・助言を専門的に行うことで、学校と家庭・地域の連携・協働による教育活動を推進し、新学習指導要領の理念である「社会に開かれた教育課程」の実現を支援することを主な役割としています。

昨年度の取組の一端を「カリキュラム・マネジメントの手引き」として示しています。実践例を「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」として、まず手を付けること、次に取り組むこと、そして今後に向けて取り組みたいことなど、どこの学校においても、取組の手順の参考となるように作成しています。是非、各学校でのカリキュラム・マネジメントの推進にお役立てください。

②教員の授業力の向上

○「授業アドバイザー派遣制度」を活用して、授業の質の向上を！！

子どもたちにとって授業がより充実したものになるよう、日々の授業改善に資する校内研修の活性化等が求められるところです。

県教育委員会では、授業づくりや校内研修の一助となるよう、授業アドバイザー派遣制度を設けています。本制度は、山口大学教育学部附属学校教員を学校に派遣して、授業づくりや校内研修の相談等、授業力の向上を支援する仕組みです。全教科で指導助言が可能で、旅費等もかかりません。また、本年度から、プログラミング教育の研修に対応できる附属学校もありますので、是非御活用ください。詳しくは教育委員会に御相談ください。

○「小学校プログラミング教育ポータルサイト」を活用し、プログラミング教育の充実を！

小学校プログラミング教育を推進するために「山口県小学校プログラミング教育ポータルサイト」を義務教育課のWebページに開設しました。県内の様々な取組の紹介及び全国の情報等を掲載しています。授業づくりの参考となる情報が満載です。中学校での授業においても活用できます。

〈令和2年度 研究協力校〉

岩国市立灘小学校
平生町立平生小学校
周南市立富田西小学校
防府市立西浦小学校
宇部市立琴芝小学校
下関市立向山小学校
萩市立椿東小学校



③学校・家庭・地域との連携力の強化

○「やまぐちっ子学習プリントプラス」を活用して学力保障を！

各教科で必要な知識・技能を身に付け、それらを活用できる力（思考力、判断力、表現力等）を育てるために、新学習指導要領の趣旨に沿ったプリント「やまぐちっ子学習プリントプラス」を作成し、昨年度末にアップロードしました。

県内各校においては、すでに御活用いただいているところですが、県外からも多くの問い合わせがあります。本県の貴重な財産の一つです。

○「やまぐちっ子 the Movie」を活用し指導の充実を！

臨時休業中はもとより、平常時においても学習保障の一助になることを目的として、また、各学校が家庭学習を課す際のヒントとなるよう、動画コンテンツ「やまぐちっ子 the Movie」を作成し、アップロードしました。

「やまぐちっ子 the Movie」は、学習内容が児童生徒にとって無理のない適量（3分程度）にまとめられており、何度でも繰り返し視聴することが可能です。また、知識・技能を中心に作成しており、児童生徒が教科書を使って、自ら学習できるような動画となっています。今後も、主たる教材「教科書」を中心とした家庭学習につなげることを目的として、コンテンツを増やしていく予定です。是非、御活用ください。

小1算数 いっしょにかぞえよう



義務教育課では、各学校において、新学習指導要領の趣旨を踏まえた教育活動の充実がより一層図られるよう、また、個々の先生方においては、御自身のキャリアステージに応じた授業力・指導力が向上するよう、今後も様々な情報等を提供します。

家庭や地域の方々と協力し、子どもたちの成長を力強く支えるのは、先生方です。例年と異なり、新しい生活様式を踏まえた学校生活であっても、子どもたちが「勉強が好き」と自信をもって言えるように、先生方のアイデアを存分に発揮し、具体的な取組につなげていただくようお願いします。